

ブラジルの金融市場動向 Weekly Report

2018年10月9日

【2018年9月29日～2018年10月5日までの推移】

【1】先週の回顧

先週のブラジル・レアルは、対円、対米ドルともに上昇しました。また、2年国債金利は低下しました。ブラジル大統領選挙の世論調査でボウソナロ氏が優勢であったことなどが、ブラジル・レアル上昇の背景となりました。

大統領選挙に関しては、最新の世論調査が公表されました。ボウソナロ氏とアダジ氏が上位2名となるもどちらの支持も過半数には至らず、決選投票が実施されるとのシナリオは変わっていません。ただ、いくつかの調査において、決選投票ではボウソナロ氏が優勢との調査結果が発表されたことはブラジル・レアルの上昇要因となりました。

なお、週末の7日(現地、以下同様)には第1回投票が実施され、予想通りボウソナロ氏が得票率首位、アダジ氏が2位となり、両氏による決選投票の実施が決まりました。ボウソナロ氏の得票は過半数にこそ届かなかつたものの、46%超の得票率でアダジ氏に大差をつけての決選投票進出となっています。これを受けて、週初のブラジル・レアルは対円、対米ドルで大きく上昇しています。

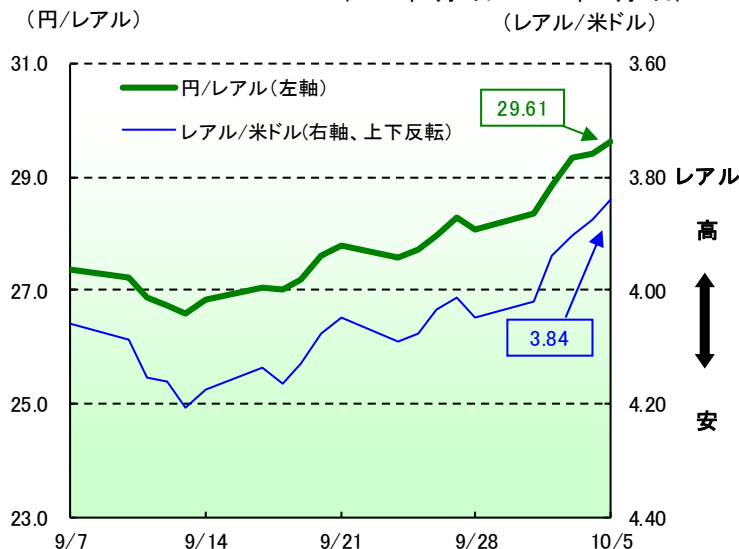
【2】今週の見通し

今週は、小売売上高などの経済指標の発表が予定されています。

大統領選挙については、28日の決選投票に向けたボウソナロ氏とアダジ氏の支持率の動向が注目材料です。特に、3位以下の候補者の支持票をどちらが取り込めるかが重要と考えられます。第1回投票ではボウソナロ氏が過半数に迫る勢いで票を獲得していることもあり、現時点ではボウソナロ氏が優勢な状況とみられています。今後発表される世論調査でボウソナロ氏がリードしている状況がより鮮明になれば、ブラジル・レアル上昇を後押しする材料になりそうです。

【ブラジル・レアル 為替推移】

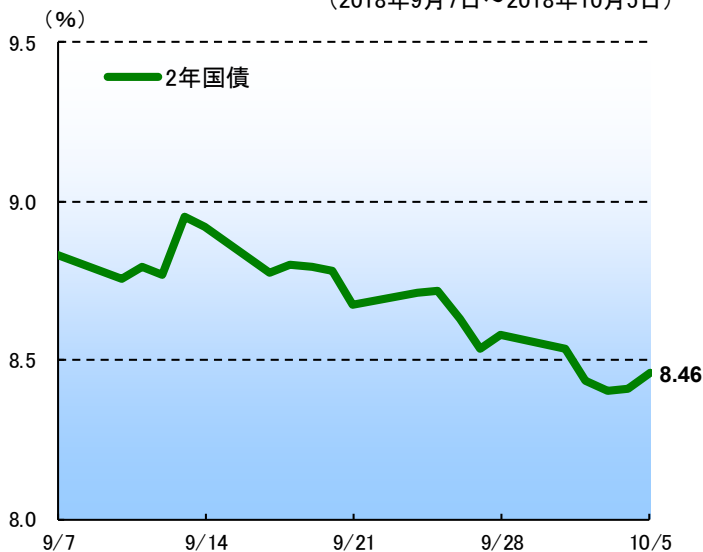
(2018年9月7日～2018年10月5日)



※四捨五入の関係で数値とグラフの目盛りが一致しない場合があります。

【ブラジル 金利推移】

(2018年9月7日～2018年10月5日)



(出所:ブルームバーグより大和投資信託作成)

当資料のお取り扱いにおけるご注意

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。
- 当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。
- 当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。
- 当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>